

●平成 14 年度 兵庫県生涯スポーツ連合総会が開催されました。

出席／的場副会長

日時／4 月 4 日（水）

場所／天神閣（神戸・元町）

□平成 13 年度決算報告

前年度繰越金 757,639

収入の部 2,971,915（会費 592,900、賛助会員費 1,080,000 など）

支出の部 2,142,539（事業費 1,363,093＝研修会、大会派遣費補助など／備品費、管理費など）

次年度繰越金 829,376

□平成 14 年度予算案

収入の部 2,931,376（会費 ¥100×6,000 名、賛助会員費 1,000,000、繰越金 829,376 など）

支出の部 2,931,376（事業費 2,100,000＝生涯スポーツ県民大会、講演会、シンポジウムなど／備品費、管理費、積立金など）

□行事予定

6 月 平成 14 年度総会

11 月 第 4 回兵庫県生涯スポーツ県民ふれあい大会（神戸・しあわせの村）

\*HTA 会員会費から @¥100 を納付しています。

\*毎年、トライアスロンセミナー（講習会）と大会派遣費で補助があります。

●平成 14 年度兵庫県体育協会 会長会及び競技力向上委員会が開催されました。

出席：末松会長、渡邊副理事長

日時／4 月 11 日（木）

場所／六甲荘（神戸・北野）

講演／「競技力向上と栄養」～効率のよい栄養摂取のテクニック

（財）日本体育協会 栄養プロジェクト研究協力員 山田優香

\*講演内容は、「なぜ、食事（栄養）が大切なのか」「食の大きな落とし穴」「心にも影響を与える食」「スポーツと 5 大栄養素」「食卓のレギュラーポジション」「お酒を『百薬の長』にしよう」「基本は栄養フルコース」「サプリメントとの上手なつきあい方」「勝つための栄養戦略」「試合に合わせた食事スケジュール」という章立てでした。サッカー（ユース）やラグビーの日本代表チームの国際遠征に帯同している山田研究員は、スライド写真をみせながら、わかりやすく解説されていた。

トライアスロン界にとっては常識のことですが、とりわけジュニア、Under23 の選手に対しては、口をすっぱくして、指導者・コーチ、保護者に訴えていくことが必要であることを再認識しました。